事例No.	1548
公表年度	R3
団体の属性	一般市
団体名	静岡県袋井市

事例区分	DX

タグ	・人材確保・育成 ・（行政改革）業務の効率化 ・ICT

事例種類	自治体DX推進

事例内容・タイトル

業務改革を実践可能な職員育成のための研修

出典

自治体DX推進手順書参考事例集

事例：業務改革を実践可能な職員育成のための研修【静岡県袋井市】

Point

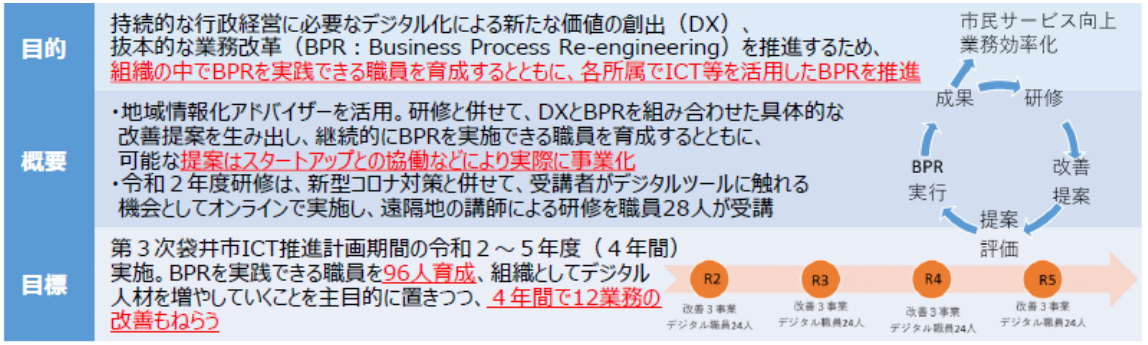
- 業務改革（BPR）を実践可能な職員を育成するワークショップ型研修の実施
- 毎年異なる受講者に対して研修を実施することで全庁的なDXマインドの醸成

概要

○ DXマインド向上に強みを持つ地域情報化アドバイザーを活用し、アドバイザーの助言の下、終了後には各課においてICT技術を活用し、業務改革（BPR）を実践できる職員を育成するためのワークショップ型の研修を設計。

○ 単なるICT技術やシステムに関する知識の提供ではなく、①実業務を題材に、住民目線で行政サービス全体を再構築する、②成果発表の場として幹部レビューを開催し、実現可能なアイディアについては事業化、③業務改革（BPR）が住民の利便性向上と同時に、職員の働き方改革にもつながることを体感することができる、などの工夫を施すことで、実効性のある研修を設計。

○ 毎年度24人の職員を対象に開催し、４年間（令和２～５年度）継続することで、合計約100人のDXマインドを兼ね備えた職員を育成し、全庁的なBPRの取組みを推進することとしている。



【持続可能で自律的な自治体DXの実現】
○ ＤＸを「情報部門の仕事」、「ツールを導入すること」ではなく「自分事」として捉え、研修終了後には情報部門以外の職員が「自ら」DXを推進する組織体制を整備

（「持続可能な地域社会の実現に向けた未来技術の導入事例集」（令和3年3月、総務省地域政策課）より抜粋）

【参考情報】 人口：8.9万人、 関連資料：持続可能な地域社会の実現に向けた未来技術の導入事例集（R3.3総務省地域政策課）

類似の取組を行っている団体：東京都